

## ■にほんご NPO プレゼンレポート『遠州浜小学校での外国人子ども学習支援』

### ■学習支援の実情 平成 19 年1月現在

○遠州浜小学校全校生徒 :415 人

○外国人子ども総数 :83 人

○学習支援子ども総数 :60 人

○ボランティア人数 :30 人

○平均ボランティア出席人数:~25 人

○支援日:毎週木曜日・金曜日午後・午後及び夏休み 年間合計:76 日

■学習支援の内容

正規授業入り込み支援 毎週木／金曜日

科目:算数

対象:3,5,6年生～20名

放課後学習支援 毎週木／金曜日

日本語導入、国語プリント、読解

宿題

夏休み特別補習 午前・午後6日間



## ■子ども学習支援の難しさ

★自発的学習意欲が低い→やる気の低さ

★母語でも言葉の概念の形成が出来上がっていない場合が多い

★集中力の持続が困難

↓

★大人の日本語学習と異なり、多人数／グループ学習が困難

↓

★学習支援者一人で3人以上の子どもを見ることでは、学習の効果があまり期待できない



#### ■遠州浜小学校でのこれからの課題

★少なくとも現在のボランティアの人数を長期的に、安定的に確保すること

★ボランティアの質の向上:ボランティア教育

★学習支援内容の更なる研究:学校との密接な連携が必要

★学習支援に必要な最低限の費用の確保

ーボランティアに対する交通費の支給

ーボランティア教育費用

ー学習支援用教材・教具の購入費用

## ■浜松市に対する要望

### ★外国人子ども学習支援に対する基本的施策の策定

ー目的・方法／組織・予算の裏づけ等

### ★ボランティア活動に対する統一的支援の強化

### ★学習支援に対する統一的・具体的計画の策定

ー不就学／不登校子どもの実態把握とその減少策

ー学習支援体制／内容の学校差の減少

ー外国人保護者に対する連絡の密接化(一方的支援は非)

ーボランティア活動支援(予算、教育、ネットワーク)

ー初期日本語導入の場の強化・新設

